



広報

2011
平成23年

奥出雲

12

No.81

▼みんなの努力の結晶「ケラ」が姿を現す(ケラ出し作業の様子)



炭焼き、鉄穴流し、炉づくり、操業

小学生がたらたら体験学習



奥出雲町に古来から伝わる「たらたら製鉄」を体験する学習会が、鳥上小学校に隣接する「古代たらたら体験工房」で行われ、町内全小学校の6年生など約120人が、操業に使う木炭づくり、鉄穴流し、ケラ出しなどの全工程を体験しました。

体験学習は、11月29日に、国選定保存技術保持者の木原明村下から、たららの歴史や作業工程について教わり、12月1日に炉づくりや木炭づくり、砂鉄を取り出す鉄穴流し体験を行いました。

最終日12月2日には、早朝から操業を始め、砂鉄64kg、木炭120kgを交替で5分毎に装入しながら、自分たちの力で轍を動かして炉に風を送り、役割分担をして操業を行いました。

操業開始後10時間以上経った夕刻から行われたケラ出しでは、炉を壊し、中から真っ赤なケラが姿を現すと、子どもたちから大きな歓声が上がりました。

努力の結晶であるケラの重さは約20kg。参加した児童は「真っ赤なケラが出てきたときは、みんなで頑張ってきて良かったと思いました」と達成感に満ち溢れた表情で話していました。

指導にあたった木原村下は「皆の心意気や精神力が良い結果につながった」と子どもたちを称えました。

わたしたちの町

人口	14,594人
男	7,026人
女	7,568人
世帯数	4,940世帯

12月1日現在